



屋外用薪ストーブ

# ウッドストーブ S/M/L

## 取扱説明書

この度は、屋外用薪ストーブをお買上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。



適正温度管理  
**必須**

薪ストーブ用の温度計での温度管理を強く推奨します。

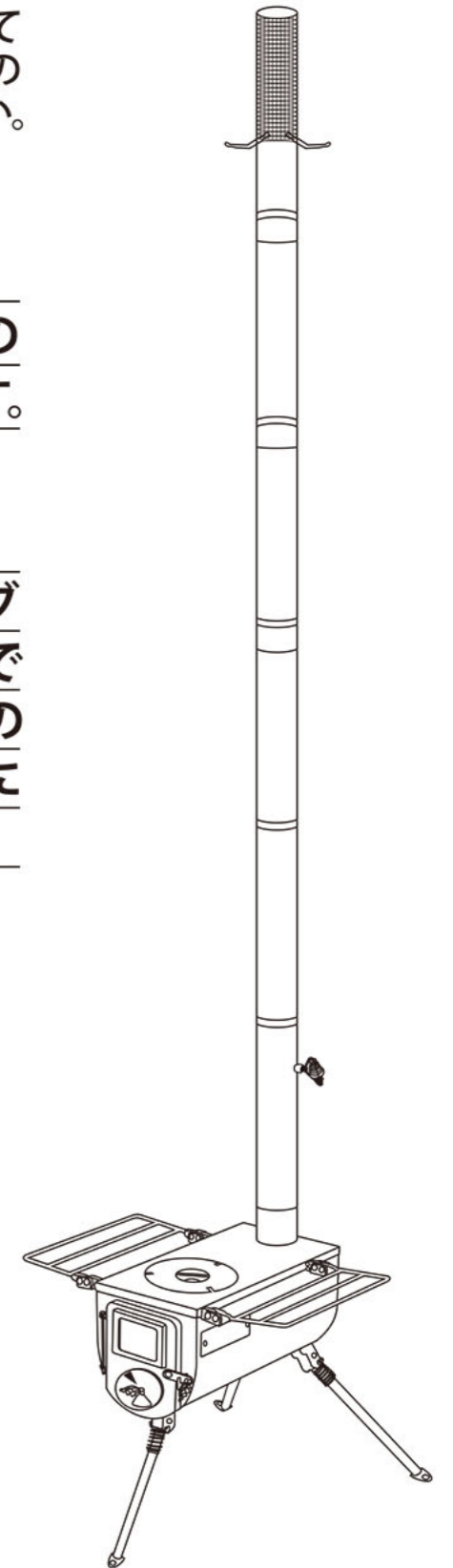


テント内使用  
**厳禁**

この製品は屋外用ストーブとして製作されていますので、屋内、テント内または換気の不十分な場所では絶対に使用しないでください。

- ステンレスという材質上、若干の反りや曲がり、小さなキズ等がある場合がありますが、商品不良とは認められませんので、これらを理由とした返品・交換が受けられない場合がありますをご了承ください。
- 使用中の高温により多少のゆがみ等が発生することがあります。

この製品は行き届いた品質管理のもと生産されておりますが、万一不良品やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店へご連絡ください。

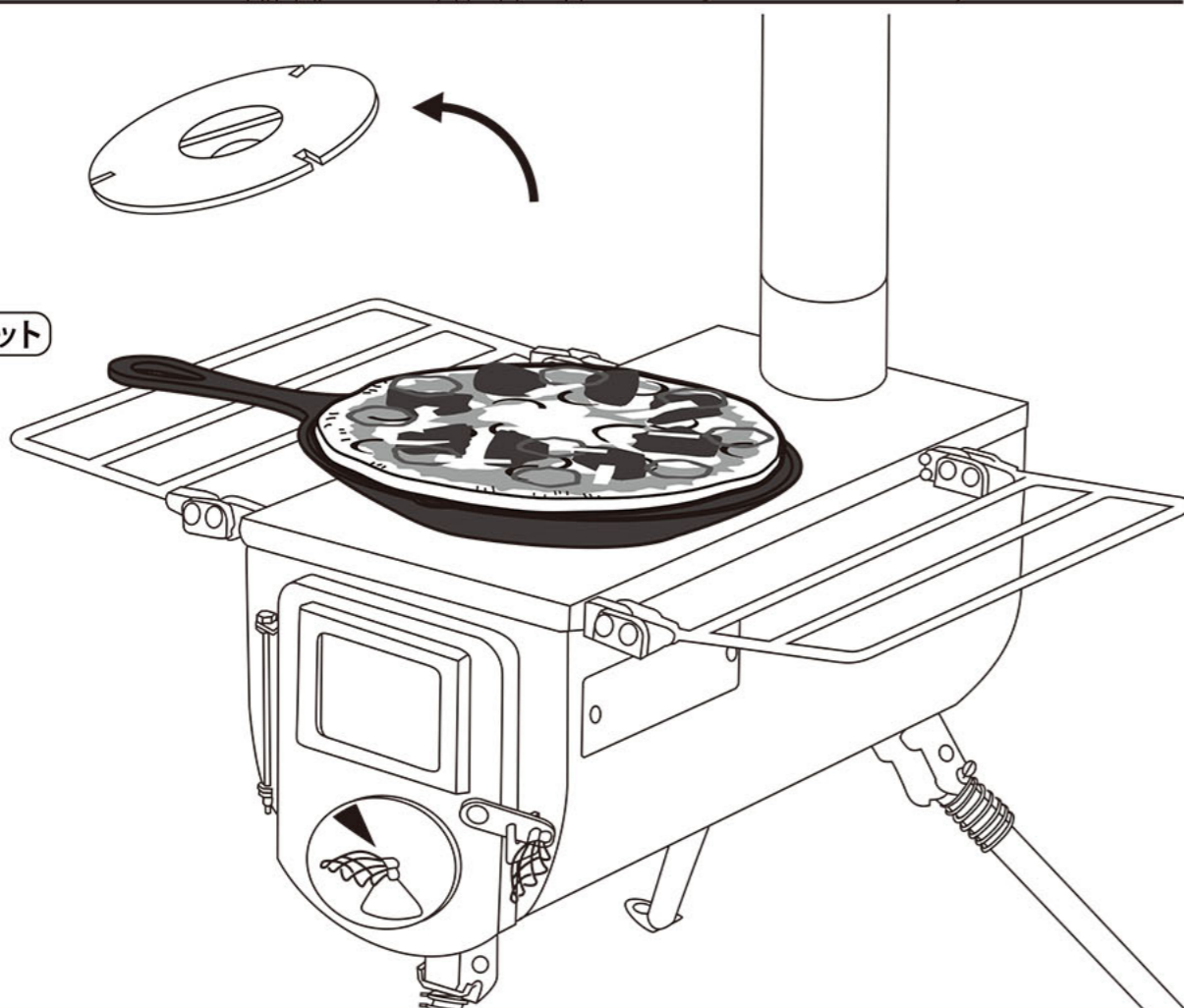


### コンロとしても使えます

天板のフタを外すと直火コンロとして使用できます。  
フタを外す際には、革手袋や、リフターを使用し、火傷に十分注意してください。



スキレット



株式会社 **カンセキ**

〒321-0158  
栃木県宇都宮市西川田本町 3-1-1

# ■安全にお使いいただくために

⊙ =このマークは、絶対行ってはいけないことを表しています。  
 ① =このマークは、必ず守っていただきたいことを表しています。

**警告** 取り扱いを過った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性があることを示します。  
 ※火災、一酸化炭素中毒、やけどの恐れあり。

<p><b>可燃物接近禁止</b> 燃えやすいものを近づけないでください。スプレー缶やカセットコンロ用ボンベなどを近くに置かないでください。熱で缶の圧力が上がり爆発する危険性があります。</p>	<p><b>ガソリン厳禁</b> 着火や燃料としてガソリン、灯油、ガス、アルコールなどを使用しないでください。</p>	<p><b>薪以外の燃料厳禁</b> 爆発する恐れのあるものや、有毒性ガスが発生するものは絶対に燃やさないでください。</p>	<p><b>① 適正温度厳守</b> 200℃～350℃にてご使用ください。低いと不完全燃焼、高いと本体破損の恐れがあります。</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------

**注意** 取り扱いを過った場合、使用者が重傷を負う危険性や物的損害の可能性のあることを示します。  
 ※転倒、火災、やけどの恐れあり。

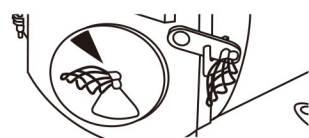
<p><b>強風使用禁止</b> 風の強い時は使用しないでください。</p>	<p><b>不安定場所使用禁止</b> 水平で強固な所に設置してください。下には可燃物を敷かないでください。更に脚をペグ等で固定することを強く推奨します。</p>
<p><b>水かけ禁止</b> 燃焼中、水をかけると水蒸気が発生し危険です。飛び散ったお湯でやけどをする恐れもあります。</p>	<p><b>① お子様やペットの注意</b> 使用中にお子様やペットがストーブや煙突に触れないよう十分ご注意ください。</p>
<p><b>燃焼中は離れない</b> 使用中は場所を離れないでください。</p>	<p><b>① 消火器準備</b> 万一の事態に備えて消火器を用意してください。</p>
<p><b>異常時の使用禁止</b> 異常燃焼や本体の破損等の異常を感じたら使用しないでください。</p>	<p><b>① 高温注意</b> 使用中は熱くなりますので革手袋やトング等をご使用ください。ゴム、ナイロン、化学繊維の手袋は危険ですので使用しないでください。</p>
<p><b>① 離隔距離厳守</b> ストーブはテントや可燃物から1.5m以上離してください。</p>	<p><b>① 消火の確認</b> 燃焼が完全に消火しているのを確認してから始末してください。取り出した灰は金属性のバケツ等に入れて処理してください。</p>
<p><b>移動、振動禁止</b> 燃焼中に持ち上げたり、移動しないでください。移動する場合は、完全に消化し、本体が冷えてから行ってください。また、燃焼中は揺らさないでください。</p>	<p><b>① 定期的な煙突掃除</b> 煙突内に詰まる煤やタールは、不完全燃焼や煙道火災の原因になりますので、定期的な煙突掃除を行ってください。</p>

## 初めての使用前に・・・

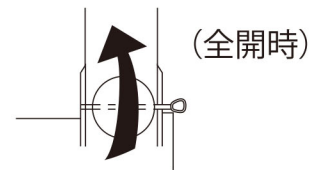
ご購入後初めて燃焼される際、最初1時間程度は製造時の油分が燃焼し、煙が出ますが、次第に収まるものであり、商品不具合ではありません。

## 【空気調整窓及びダンパーの使い方】

燃焼開始時は、空気調整窓とダンパーを全開にします。  
 ※燃焼中は熱くなっているので、必ず手袋をして操作して下さい。



**空気調整窓**  
燃焼が安定したらオキ火(赤くなった炭)の状態を長持ちさせる為、ツمامミを回転させ空気取り入れ口を閉めます。



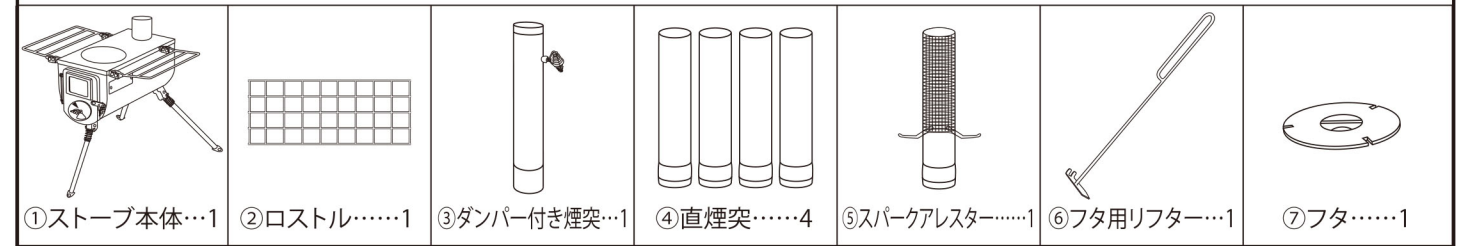
**ダンパー**  
燃焼が安定したらツمامミを回転させ煙突内部のダンパーを調節して下さい。開くほど速く燃焼します。おき火の状態が長続きする様調整して下さい。

屋外専用

# ■組立説明

## 部品明細

※組み立てる前に部品内容をご確認ください。部品の不足や不良がある場合は、使用前に、お買い求めの販売店へご連絡ください。  
 ※1度でも使用すると、初期不良が判別がつかなくなり、返品、交換が受けられない場合があります。  
 ※耐熱ガラスに小さいヒビやキズがあると、使用中に割れる恐れがありますので、収納・移動時にはガラスの保護をしてください。



**1** 組み上げる際は必ず手袋をしてください。怪我をする恐れがございます。

**2** 脚をセットします  
図の様に持ち上げ脚を3本広げます。確実に広げてください。



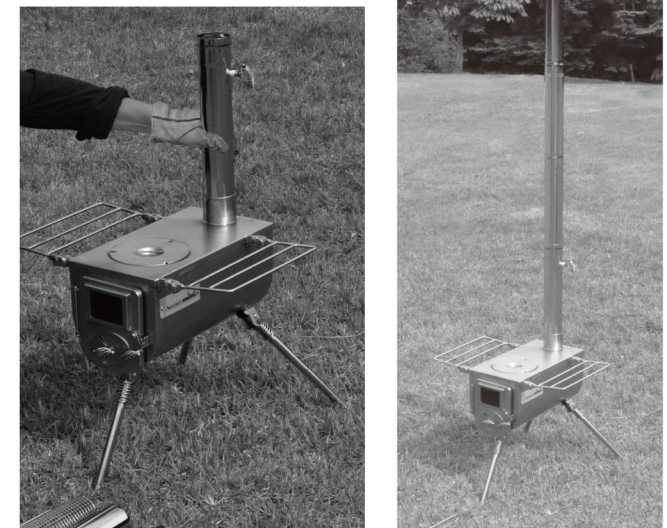
場所を決めたら脚の穴にペグ(別売)を打って固定してください。  
 ※防火シート等を使用する場合は、煙突を張り綱で固定してください。



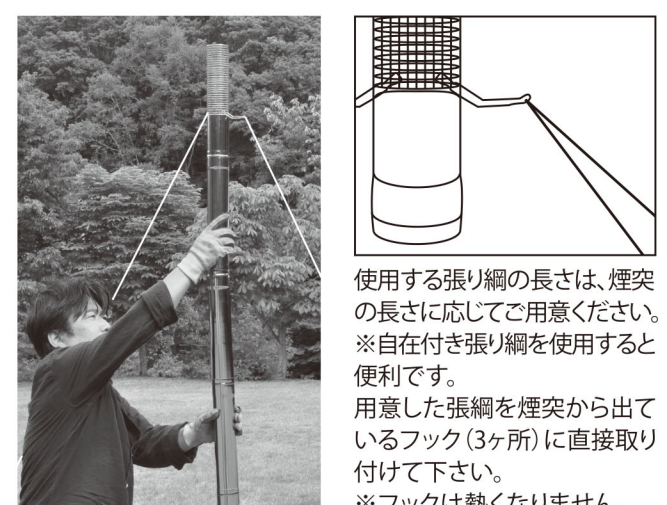
**3** ロストルをセットします  
中の煙突を取り出し本体にロストルをセットします。



**4** 煙突をセットします  
一番下はダンパーがついた煙突をセットしてください。ダンパーのハンドルは横か後ろにセットしてください。前にセットするとウォータータンクに干渉します。



**5** 一番上にスパークアレスターをセットします。  
スパークアレスターに張り綱(別売)をつけると安定します。煙突を延長する際や風の強いときは必ずセットしてください。



使用する張り綱の長さは、煙突の長さに応じてご用意ください。  
 ※自在付き張り綱を使用すると便利です。用意した張綱を煙突から出ているフック(3ヶ所)に直接取り付けして下さい。  
 ※フックは熱くなりません。